

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

- データは原寸サイズで作成してください。

■データ作成について

- ① すべて編集可能なバスターデータで作成してください。
- ② 文字はすべてアウトライン化してください。
- ③ 色はCMYK（シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック）で作成してください。
※RGBカラーは使用しないでください。
- ④ グラフーション、罫掛けがある場合には見幅りが変わってくる場合がございます。
- ⑤ データは.ai形式で保存してください。
※拡張子を必ずつけてください。（拡張子とはタイトルの後に付く.aiの事です）

■塗り足しについて

- ① 別注品のデザインは入稿される際、仕上がりサイズより20mm外側の青線まで必ずデザインを行ってください。
- ② 背景色が白以外の背面色や画像を使用する場合は、仕上がりサイズより20mm外側まで色を付けてください。
- ③ 塗り足しがない場合や塗り足しが少ない場合、白地が出る可能性があります。
- ④ 重要な内容は10mm内側の緑線の中にデザインを行ってください。

■色についての注意

- 色の再現性は、印刷方法・媒体により異なります。
- パソコンのモニターとはイメージが異なるためできませんのでご注意ください。
- 印刷機の個体差により同じ色設定の出力でも、色の表現が若干異なる場合がございます。

■画像使用について

- ① 原寸サイズで解像度100dpi以上の画像をご使用ください。
※画像解像度100dpi以下の画像の入稿につきまして、画像の荒れ等の保証はできません。ご了承ください。
- ② 使用した画像は、Illustrator上で埋め込みず、リンクでの配置で作成してください。
- ③ データ(.ai形式)と使用した画像は全てフォルダにまとめてご入稿ください。
※配置している画像はモレなく全てご用意ください。
- ④ 画像はeps形式で保存してください。
※pdfデータは印刷時に変化する恐れがございます。使用しないでください。
※拡張子を必ずつけてください。（拡張子とはタイトルの後に付く.epsの事です）

◎使用写真は全てオリジナル写真をご用意ください。写真には全て著作権があります。自社、個人で撮影または、所有権を持っている写真の使用をお願いいたします。◎お客様がご用意された写真での著作権トラブルに当社は一切関知致しません。◎細い写真、粒子の荒れている写真など写真によってはお断りをする場合がございます。弊社では、商品の品質を重視しています。お客様から、ご要望があった場合でもお客様にとって有益で無いと判断させていただくこともございます。

■アウトライン化について

- Illustratorでのご入稿の際は、必ずアウトラインの作成をお願いします。フォントは全てアウトライン化をお願いします。

■特殊効果について

ドロップシャドウ

透明効果、ドロップシャドウ、ほかしのご利用は入稿時に設定が変わる可能性があるためお勧めいたしません。もしご利用される場合は、必ず『アビランスの分割』を行い、画像に変更をしてください。

オーバープリント

トラブルの原因となりますので、オーバープリント設定をしないでください。作成画面での確認はできませんので十分ご注意ください。ご利用されていることにより、デザインの一部柄や文字が消える危険がございます。

スウォッチ（パターン）

パターンによる連続した模様を利用している場合、パターンのサイズや模様的位置が変化して印刷される危険がございます。ご利用される場合は、入稿前に『分割・拡張処理』を行ないたい事をご確認ください。

印刷データ作成時の注意事項

※作成前に必ずお読みください！

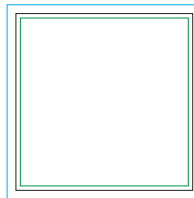
※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

【黒線】仕上がりサイズとなります。

【青線】背景色が白以外の場合、仕上がりサイズから20mm外側まで塗り足しを付けてください。

【緑線】重要なデザインは10mm内側の緑線の内側に納めてください。

サイズ：W200×H200mm



入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

対応OS: Macintosh (※OS10.6.8まで)
対応ソフト: Adobe Illustrator (※バージョンはCS6まで)

■データ入稿についてのおことわりとお願い

- ご入稿いただいたデータの内容や状況によっては再度ご入稿頂く場合もあります。
- データ作成不具合による再入稿に伴い納期が変更になる場合があります。ご了承ください。
- メールの添付以外の方法にてデータを再入稿される際は、お手数ですが必ずご連絡ください。